

# 南葛城山

コース難易度 体☆☆ 技★★★ 危☆☆  
登山適期 9月下旬～6月中旬

河内長野駅 滝畑ダム 南葛城山 滝畑ダム 河内長野駅

4時間50分  
中級向

歩行  
滝畑ダムから、千石谷を隔てて岩湧山と向かい合う和泉山脈最高峰の南葛城山に登ったあと、千石谷に降りて大阪府下でも有数の溪谷美を楽しむコース。滝畑周辺は自然林が残る野趣豊かなエリアで、静寂な幽境の雰囲気を楽しめる。

2.5万円  
岩湧山・橋本

## コースアドバイス

和泉山脈最高峰の南葛城山（922m）を岩湧山から望むと、その深く大きな山ひだを刻む山容は豪快で、登高欲をかき立てる。周辺は、滝畑四十八滝の名で知られるV字溪谷をなし、大阪近郊には珍しいような秘境である。山頂とはいえば、深い樹林の中だから、展望を期待するより、静かな山旅を好む人に向いていると思われる。シーズンは、山と谷を埋める原生林が新緑に輝き、紅に染まる春秋がベストだろう。

## 滝畑ダムノゾキ平

1時間40分→1時間20分  
河内長野駅前から滝畑ダム行きバスに乗り終点で下車。広いダム湖に周りの山が影を映している。ダム湖の南端まで進み、新関屋橋から左へダイヤモンドトレール「岩湧山コース」を登り、

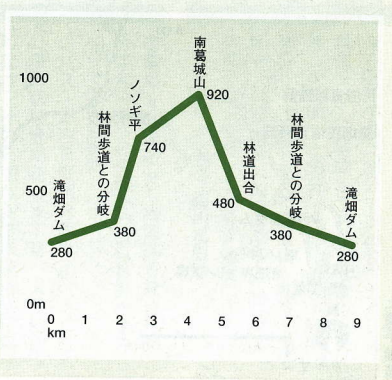
紅葉の頃は、満山紅錦となる。山上のスギの森に入り、まっすぐ亭亭たる大杉の樹林の間を登ると鏡ノ宿（一本杉）であるが、クマザサのブッシュになるから直前で右の直登路をとって南葛城

千石谷林道に出てから林道をさかのぼる。岩湧、南葛城の両峰を左右高く仰ぐ谷道で幽境に分け入る感じがする。右に「林間歩道」の道標を見たら、林道を離れ、千石谷に架かる鉄の小橋を渡り、すぐの三差路で林間歩道と別れ、まっすぐの関電道に取り付く。階段をぐんぐん登り、眺めのよい鉄塔台地を過ぎ、さらに高度を上げて、ついには南葛城山の西北尾根に登り着く。そこは昔、広い草原であったところから、ノゾキ平と呼ぶが、植林が育った今では、高原のような雰囲気はない。

## ノゾキ平→南葛城山

50分→40分  
ノゾキ平から左へ尾根伝いに歩く。822mの独標横からは美しい自然林が続く。急な斜面を注意してトラバースする。ヤセ尾根が続く、クレン谷、サカモギ谷の頭は足下まで切れ落ちた凄いガレ場である。くれぐれも注意しよう。辺りの山と谷を覆う原生林は見事で、

えもなく気持ちがいい。801mの独標の下からヤセ尾根で、右がソノ谷に落ちるガレ場になっているから要注意である。ぐんぐん下って千石谷の林道に



## コースタイム

南海・近鉄河内長野駅（コミュニティバスまたは南海バス42分）滝畑ダムバス停（40分→40分）林間歩道との分岐（1時間→40分）ノゾキ平（50分→40分）南葛城山（1時間→1時間40分）林道出合（40分→50分）林間歩道との分岐（40分→40分）滝畑ダムバス停

## 交通

◎電車 難波駅から南海高野線急行30分で河内長野駅、近鉄の場合はあべの橋駅から長野線急行40分。  
◎バス 河内長野駅発滝畑ダム行きコミュニティバス 通年10便、南海バス7便（3月16日・12月15日の土・日・祝日のみ運行）。南海バス河内長野営業所 ☎0721・53・9043  
◎タクシー 河内長野駅→滝畑ダム（所要約25分、約3800円）第一タクシー（河内長野） ☎0721・53・2753  
◎マイカー 近畿自動車道美原北ICからR309経由でR170を西へ。金剛寺前で左折する。新関屋橋そばに有料駐車場あり（1000円）。

## プラスワン

◎温泉 滝畑ダムバス路線の奥天野バス停そばに奥天野温泉（茶花の里内）がある。10～18時、月曜休、入浴料800円 ☎0721・53・7305